

令和5年度 第3回 豊田市保見地域会議 会議録

開催日時	令和5年6月28日(水)	開会	閉会
		午後7時	午後8時20分
会場	保見交流館1階 多目的ホール		
出席者	地域会議委員：15人		
	会長：湯浅 進也 副会長：田中 治		
	委員：大城 一美 大羽 啓允 楓原 和子 加納 和茂 倉知 朋範 篠田 賢悟 深見 浩司 福岡 博之 藤田 パウロ 船倉 茂久 水嶋 淳 山田 貴啓 山本 昭治		
欠席者	3名(竹崎 佐恵美 森岸 直幸 吉村 迅翔)		
傍聴者	0名		
事務局	猿投支所：広瀬支所長、太田副支所長、岩村(苑)主査 国際まちづくり推進課：谷原課長、平田担当長		
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 豊田市民の誓い(唱和) 2. 会長あいさつ 3. 新たな提言に向けた取組について 【勉強会】多文化共生について：国際まちづくり推進課 4. 令和5年度の地域課題解決事業について 5. 情報共有・事務連絡 		

■ 議事(要約)

3 新たな提言に向けた取組

豊田市の多文化共生に関する勉強会として、豊田市の取組及び保見地区の現状について説明を受ける。(資料2～12頁)【市国際まちづくり推進課：谷原課長、平田担当長】

- ・日本における外国人人口について、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、2070年には全人口が3割減少し、そのうち外国人が3割を占めるという結果が出ている。
- ・豊田市の外国人の状況では、ブラジル国籍の割合が最も高く、続いてベトナム、フィリピンとなっている。直近の令和5年6月1日現在の外国人人口は、19,293人で増えている。
- ・多文化共生の定義は、総務省の報告書中の定義を記載している。
- ・解決すべき課題として、3つの壁(言葉、制度、心)、よくあるトラブル(ごみの分別、文化の違いによる騒音、制度等の理解不足による違法駐車など)、悩みや不安(健康、仕事、老後)などがある。
- ・第3次豊田市国際化推進計画、相互理解と意思疎通に関する条例に関する豊田市の取組について説明。
- ・多文化共生に関する事業や行政情報発信等に協力する個人又は団体を認定する制度「とよたフレンズ」で、令和4年度末時点での認定団体は、1個人・7団体となっている。この一人の個人は、NHKの番組「まるっと」のリポーターであるヴィトルさんで豊田市の保見中学校出身である。

→質疑等：外国籍の方は、義務教育の対象ではないと聞いたが本当か？

回 答：そのとおり。外国籍の方は義務教育の義務はない。

→質疑等：健康保険制度の加入はしなければならないのか？

回 答：国保や健保組合など、何かしらの健康保険制度には原則加入が必要で、健康保険証は皆が持っているはずである。

→質疑等：永住者と定住者の違いは？

回 答：永住者の方は日系何世の方など、身分に基づく永住資格をもっており、更新の必要はないが、定住者の方は一定期間の在留資格を持っており、資格の更新が必要な方となる。

→質疑等：公団保見ヶ丘では、日本人・外国人の自治区加入が25%程度で、非常に少ないのが問題となっている。県営保見の入居者は区費が家賃とともに引き落とされる仕組みになっているが、公団保見ヶ丘では、URが個人情報だからということで情報を出してくれないので、勧誘することもできない。行政からも何かしら後押しするような施策が必要ではないか。

→質疑等：資料12頁のコロナ禍における啓発は、ブラジル人に特化したもののようにみえるが。

回 答：やさしい日本語や手洗い・うがいの徹底を促す啓発動画は、ポルトガル語以外にもベトナム語や英語など主要な言語でも作成している。すべての言語に対応できていないのが実情である。

→質疑等：外国籍の方が老後の不安に感じているものは何か。

回 答：アンケートではそこまで深く掘り下げていないが、家族の健康や年金がもらえないなど困窮にかかわるものではないか。

※説明を聞いた後、各委員でワークシートに記入し提出。

4 令和5年度の地域課題解決事業

事務局から事業の進捗を報告（資料13～15頁）

効果検証としては、燃やすごみは5袋→3袋、金属ごみは3袋→1袋に減少、粗大ごみは無くなった。

→意見：看板の周囲50mくらいは、ごみの量が減ったが、そこまで絶大な効果があったとは言いきないので、継続的な取組が必要である。

5 情報共有・事務連絡

・広幡町では、6月2日の大雨によって堰堤に砂が大量にたまって、雨が降るたびに護岸が崩れている。県には依頼しているが、対応できていない。

・市道伊保貝津線の延伸によって、交通量の変動が起きることを自治区では心配している。子どもも多く、安全対策を頼んでいるが、なかなか良い方策がない。

(次回の予定)

日時：令和5年7月26日（水） 午後7時から

場所：保見交流館1階 多目的ホール

内容：提言の協議